

事業報告の附属明細書

1. 役員その他の法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況

特にありません。

2. その他の記載事項

(1) 正味財産増減の状況及び財産の増減の推移について補足すべき重要な事項

正味財産期末残高が前事業年度末 572 百万円から当事業年度末 636 百万円に 64 百万円増加したおもな理由は、投資有価証券評価益の増加に伴い当期経常増減額が 35 百万の増加となったこと。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から自立支援事業、福祉団体等活動助成事業でのイベント中止に伴い、経常費用が 23 百万円の減少となったことによるものです。

(2) 調査研究及び情報の収集

児童福祉の現場の実態に即し、実効性の高い財団活動を行うために、国内外の活動事例の情報収集や児童福祉活動の現場へのフィールドワークを実施しました。

- ① 施設訪問・面談 5 施設
- ② セミナー及び大会参加 1 回

(3) 職員等研修

2020 年 12 月、コンプライアンス関連知識の向上を目的とし、eラーニング方式による研修を実施しました。研修プログラムは次のとおりです。

- 1.社内規程類の内容の再確認 2.主要法令の重要ポイントの再確認 3.インサイダー取引規制に関する重要ポイントの再確認